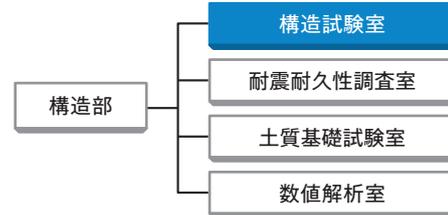


室課紹介

第13回

構造試験室

組織図（構造試験室）



構造試験室の概要

構造試験室は構造部内にある4つの室のひとつです。現在11名の職員が在籍し、様々な実験業務に従事しています。

業務内容

主な業務は次のとおりです。

- ・鉄筋コンクリート造、鉄骨造、木造など、またこれらを組み合わせた各種混合構造の部材の開発実験
- ・既存建物の耐震補強工法の開発実験
- ・パイプサポートなど仮設構造の強度試験
- ・鋼製下地材などJIS認証審査のための製品試験
- ・大学が所有する振動台をお借りしての空調機などの耐震試験
- ・木造軸組耐力壁、枠組工法耐力壁の壁倍率性能評価に係わる試験

このように構造試験室では様々な実験を行っています。これらの実験は試験規格がない不定形なものが多いため、実験の実施だけではなく、ご依頼者様の目的に応じた実験計画の提案も行っています。また、実験に用いるコンクリート系試験体、木造試験体など、試験体の製作およびその施工管理も行っています。

実験で確認できない部分を補うことを目的として、構造部 数値解析室で数値解析業務を受託することもあります。



【鉄筋コンクリート梁の実験状況】

実験設備

実験業務は主に吹田本部にある大型構造試験室で行っています。大型構造試験室には、10MN構造物圧縮曲げ試験機、柱・はり部材の逆対称加力装置、面内せん断試験用パネル試験装置などが設置され、様々な実験設備を用いて日々実験業務を行います。

構造試験室では、最適な設備・機器を整備することを目的として、2021年6月に大型構造試験室の増築および反力装置の設置を行い、従来より大規模な構造実験にも対応できるようになりました。大規模な実験をお考えの際にはご相談ください。

おわりに

構造試験室では、これまで行ってきた構造実験の経験および成果から、新しい構造技術の開発を支援いたします。建築構造の様々な課題について、それぞれの内容・目的に応じた試験方法をご提案しますので、お気軽にご相談ください。



お問合せ先：試験研究センター 構造部 構造試験室
 所在地：大阪府吹田市藤白台5-8-1
 TEL：06-6834-7913 FAX：06-6155-5367
 E-mail：info.kozo@gbrc.or.jp